

保護者の皆様

練馬区立田柄第二小学校
校長 谷田 弘子

新型コロナウイルス感染症に関わる対応について 【田柄第二小学校ガイドラインに則った対応について】

田柄第二小学校では、今回「田柄第二小学校ガイドライン」を策定しました。今後の学校生活については、以下の基準に則って、対応いたします。これらの対応には保護者の方々にご協力が必要不可欠です。たいへんお手数をお掛けしますが、ご了承の上、ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

○登校前には必ず自宅で検温し、発熱や咳の症状がある場合は、登校させないでください。

→田柄第二小学校では、平熱を1℃越えた時に「発熱」と判断します。健康観察カードに平熱を確実にご記入ください。また、登校時には健康観察カードの内容確認をします。毎朝検温して、発熱のある時には学校を休ませてください。また、健康観察カードには毎日必ず記入の上、児童に持たせてください。

○校舎1階会議室を「第二保健室」として使用します。

→通常使用している保健室に加えて、会議室を「第二保健室」として使用します。通常使用している「保健室」はけがの処置の際に使用し、第二保健室は体調の悪い児童及び養護教諭のみ使用します。会議室外側にテントを張って対応する場合があります。

○欠席の連絡は、電話でお願いします。

→これまで欠席の連絡は連絡帳を用いるようにお伝えして来ましたが、しかしながら、現在の状況を鑑み、今後の連絡は電話連絡に統一いたします。欠席の際には、体調について詳しく教えていただきたいと思いますと考えていますので、お電話にてご連絡をお願いします。また今後連絡帳による連絡を再開する際には、改めてご連絡いたします。

○登校後に体調が悪くなった児童については、すぐに早退とします。

（一学期中のみの対応）

→朝、熱がなかった場合でも、登校後に発熱した場合は、すぐに早退してもらいます。また、発熱以外にも「頭痛がする。」「おなかが痛い。」「気持ちが悪い。」など、児童から体調不良についての訴えがあった場合には、すぐに早退とします。早退となった場合には、学校から保護者の方にお電話しますので、早急にお迎えにいらしてください。お迎えの際には、教職員用の門から入り、校舎内には入らず、自転車置き場を通り過ぎまっすぐ進んで、右手に見える「第二保健室」の窓をノックしてください。

また、予め体調不良が予測されること（便秘や鼻炎など）がある日には健康観察カードか連絡帳にてお知らせください。お知らせいただいた日についての児童の体調は、配慮します。こちらからの早退のお電話の際にその日の体調を伺った場合にも、一度早退のお電話をした場合には早退となります。

（裏面へつづく）

○マスクの着用、予備マスクの持参をお願いします。

→登校の際には、必ずマスクを着用させてください。また、緊急な時に備え、ランドセルの中に予備用のマスクを3枚入れておいてください。どうしてもマスクの用意がない児童には、「簡易マスク」をお渡しします。これは、あくまで「簡易」なものであり、キッチンペーパーを使用して手作りしたものです。ご了承ください。予備用のマスクを使用した時は、常に予備用のマスクが3枚になるよう補充もお願いします。

○水筒を持参させてください。

→感染症予防の一環として、水道や冷水機は飲用として使えません。つきましては、水筒をご用意ください。水筒は、自分の机のフックに掛けて、管理します。紐がない場合や紐が長い場合は、手提げバックをご用意ください。また中身は、水、お茶、スポーツドリンクに限ります。できるだけ大きな水筒を持たせてください。小さい水筒の場合は、2本用意するなどの工夫をお願いします。

○家族の方が感染された場合にも、学校へご連絡をお願いします。

→児童の新型コロナ感染症が判明した場合には、学校へご連絡をお願いします。また、ご家族の方が「新型コロナ感染症に罹患された場合」「新型コロナ感染症に対する濃厚接触者と判断された場合」にも、学校へご連絡をお願いします。

○学校では以下のことを行って、対応していきます。

- ・児童の登校後、すぐに手指のアルコール消毒を行います。
(肌が弱いなど「アルコール消毒」ができない場合は、担任までお知らせください。)
- ・健康観察カードについて、忘れた場合や記入漏れがあった場合には、保健室で検温・健康観察をしてから教室に入ります。
- ・授業は、基本的に自席でできる内容で行います。
- ・児童同士が共用するものは必要最低限とし、使用した場合は使用後に消毒を行います。
- ・児童の心のケアに向けて、全児童にチェックリストを配布し、一人一人の状況を把握したうえで指導に当たります。
- ・分散登校日初日に「感染症予防についての約束」を学年に応じて指導します。
- ・昇降口で密接しないよう、時差で登下校します。学校では、友達と一緒に帰る時にも「適切な距離を保って」帰宅するように指導していきます。
- ・教室のドア、窓など全て開け、扇風機も活用して換気を行います。教室後ろのドアも外し、風の通り道を大きくしています。
- ・児童同士の密接が予想できる場所の床にソーシャルディスタンスを確保できるように目印を掲示します。
- ・手洗い場での混雑防止のため、学年ごとに休み時間の時間差を作ります。
- ・教室の机・椅子やトイレ、階段の手摺、手洗い場など、教職員と主事で毎日消毒を行います。

※児童の下校時刻は、児童の状況によって早まる場合があります。ご了承ください。

※各教室は、換気をしながら学習を行います。例年と比べ、暑い中での学習となります。学校でも適宜水分補給の声掛けを行います。熱中症予防のため「ひんやりマフラー」「ひんやりシート」など熱中症予防へのご対応をお願いします。また、服装にもご留意ください。